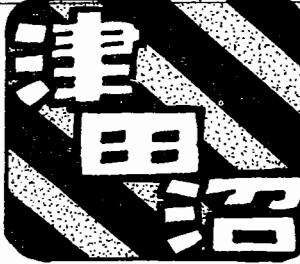


三里塚・ジェット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！



東に東にもみのる反動分子への怒り 津田沼支部組合員の声



81.8.10
No. 817

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五六・(公衆)0473-227107

動労「本部」革マル反動分子嶋田、齊藤(吉ら)による警察労働組合としての告訴、不当弾圧をはねのけて闘い抜いた、六名の仲間を中心とする動労千葉の闘いは、まさに、闘う路線を千三百組合員がわがものとして、八〇年代に勝利する、大きな橋頭堡を築きあげた。

六名の仲間を完黙のまま、奪還した津田沼支部は、八月五日職場集会を開催し、勝利の確認と、闘いの意志統一を行った。

この集会前段で、編集部は、津田沼の組合員の十七日間にわたる闘いの経過と教訓、今何を思っているかなど、卒直に意見を求めた。多くの組合員は、積極的に話してくれた。ここにいくつかの

動労「本部」反動分子への燃え上がる怒りを語ってくれた組合員の生の声を紹介しよう。

「本部」派を一掃して、もとの明るい職場に！
そのためにガンバル

七月十五日以降、執行部は大変だったと思う。俺たちは、乗務の合間に籠城する位だけど、今回はみんなが燃えて闘つたよ。普段組合に無関心な者まで多く参加したと思うし、雰囲気はすごく良かつたよ。

「本部」なんか、最初から判つていただけど、このことでもつとはつきりしたよ。

短期転勤者の連中に理由を聞い

ても、だまつたままで自分達のやつたことに責任がとれないで、何が闘う組合だよ。じょうだんじゃ

動労千葉の路線は、全組合員に浸透している

今回の闘いで、「本部」の連中への憎しみはたしかにあるけれど、どっちかというとかわいそうな気がする。だってよ、やつらの打つ手打つ手が全て裏目に出ているだろ。やっぱやるほど、力が強くなつて組織がまとまる。こんな組合あるかなあ。奥の手、いや本性かな。これも失敗だろ。俺は、何をやってもはねかえす力、動労千葉の路線が全組合員に浸透しているからだと思うね。

仲間のガバリに答えるなんて当たり前だと考えて行動したよ。だから、動員だつて役員からいわれる前に組合事務所へ行つて聞いたんだ。

この闘いの中で、大きな自信をもつことが出来たし、何よりも、「本部」派津田沼なんであるのがおかし

ない。

それと、警察というところは、デッチ上げをつくるとは聞いていたが、そのとおりらしい。

今まで狭山は知つていたけど、狭山差別裁判の闘いを改めて実感したよ。

これからは、「本部」派を一掃してもとの明るい職場をとりもどすためにがんばってゆきたいと思っている。

(F君 31才 電運士)

タレコミニ屋嶋田の任務は完全破産した！

「本部」革マル反動分子の一方的なやり口に許せない怒りを感じる。

人、金、酒、暴力でも崩せないから今度は権力を売る、こんな汚いやり方を許しておくことは出来ない。

組合員は俺も含めて一生けんめいにやつたよ。いまさらながら仲間意識の強さを痛感したよ。

俺は、デッチ上げである以上自信があつたし、現実に、タレコミニ屋嶋田の任務と、「本部」革マル

組織の狙いはものの見事には

「本部」革マル反動分子の一方的なやり口に許せない怒りを感じる。

ずれたじゃないか。動労千葉の組合員は身内以上のつながりがある。そんなヘタな手は古いよ。佐倉・銚子などの「本部」派は、知らないなんておかしいと思う。いるが、組織としてやつたことを、知らないなんておかしいと思う。そんな組合は、千葉の地にとつて得するものではなく、むしろ害にしかならない。害になるものは今からとりのぞいて、自分達の生き生きとした闘いを進めてゆきたい。

全組合員・家族の強固な团结で組織破壊攻撃を粉碎せよ！